



「ナタリーの海」横尾忠則



「アカシア食堂」2000 毛利フジオ



「カンシャ」柳生忠平



「ルージュの叔母さん」1977 与勇輝



「ルージュの叔父さん」1977 与勇輝

# 北原照久コレクション 現代アートと 時代を映すおもちゃ展

平成26年4月11日(金)～5月18日(日)



「島山運送」1990 山下信夫



「待ち伏せ」1980 鴨沢祐仁



「スモーキングロボット」



「ボクラハゴミカラ生マレル妖精ダヨ」1993 佐藤真人



「新宿ゴールデン街」2006 山本高樹



「ASTRO BOY」1997 克木博志



「SATELLITE CABARET」1993 武藤政彦

休館日 ●月曜日(但し、5月5日(月)開館、5月7日(水)休館)  
開館時間 ●火～土曜日、祝日 9:30～19:00 日曜日 9:30～17:00

入室はいずれも閉館30分前まで \*初日は、10:30から開場

入場料 ●一般1,000円(800円) 大学生500円(400円) 高校生以下無料

( )内は前売り及び団体20名様以上の料金、身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料。

前売券は、美術館1階受付・高松市役所生協・ゆめタウン高松サービスカウンター・宮脇書店本店及び南本店にて、开展前日まで販売

主催 ◆高松市美術館  
後援 ◆朝日新聞高松総局 / OHK岡山放送 / 産経新聞高松支局 / 山陽新聞社 / RSK山陽放送 / 四国新聞社 /  
KSB瀬戸内海放送 / TSCテレビせとうち / RNC西日本放送 / 毎日新聞高松支局 / 読売新聞高松総局  
協力 ◆株式会社トイズ / 香川大学

Takamatsu City Museum of Art  
高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4  
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

撮影:清水行雄、高橋仁、田中茂



「無題」2007 逆柱いみり



「三人の楽師」三橋乙椰



「夢の箱」2008 中本智絵



「ミリオンバス」



「MPバイク」

# 北原照久コレクション 現代アートと 時代を映すおもちゃ展



「星を迎える日」2006 むらいゆうこ



「連弾Ⅱ20変型」  
木津文哉



「和天使」1993 山下信一



「夢工房」1996 山口孝幸

世界的なブリキのおもちゃコレクターとして知られている北原照久氏。北原氏のコレクションは、おもちゃだけにとどまらず、現代アート作品も収集されています。そのきっかけとなったのは、20代の頃、画廊を訪れた際に人形作家と勇輝(あたえゆうき)によるヨーロッパの夫婦をモデルにした心温まる作品との出会いです。以来、北原氏は、現代アーティストたちにも関心を傾けて作家の作品制作に対する情熱に共感し、立体作品を中心としたユニークなアートコレクションを築いてきました。

本展では、北原氏が愛蔵している10万点を超えるコレクションの中から33人の作家による夢や遊び心がふんだんに取り込まれた心をとぎめかす現代アート作品を展覧するとともにブリキのおもちゃなど時代を映してきた玩具、併せて約650点を一堂にご紹介します。

この機会に、大人も子供も一緒になって楽しめて、心躍る作品との出会いのひとつをお過ごしください。

## 【出品作家】

与勇輝/荒木博志/金子辰也/鴨沢祐仁/木津文哉/木下雅雄/逆柱いみり/佐藤眞人/新貝教子/空山基/出口雄輝/友枝康二郎/中村早恵/中本智絵/奈良美智/芳賀淳子/福本正/船水徳雄/堀哲郎/泉/松井えり菜/三橋乙椰/武藤政彦/むらいゆうこ/村上隆/毛利アジオ/森口裕二/山口孝幸/山下信一/山下信夫/柳生忠平/柳原良平/山本高樹/横尾忠則

## 関連イベント

### 記念講演会「コレクションがもたらしてくれたもの」

20歳の頃に、物を大切にしているヨーロッパの文化に感動し、古き時代の物をコレクションしはじめてからそれを生業とするようになり、現在に至るまでのご自身の半生とコレクションの魅力、そして、コレクションをおとした人々との出会いなどを楽しくお話していただきます。

開催日: 5月4日(日)

講師: 北原照久(ブリキのおもちゃ博物館館長)

時間: 13:00~14:30

場所: 高松市美術館 講堂

定員: 150名(当日12:00から整理券配布)

入場料: 無料



北原照久サイン会 5月4日(日) 14:50~15:50

講演会終了後、2階展示室前にてサイン会を開催いたします。

\*サイン会は、図録・書籍の購入者を対象とします。

### 上演会「カラクリシアター」

西洋のオートマタ(自動人形)や日本のからくり人形とも似ていますが、作品では人形や装置の多様な動きに加え、音楽、効果音、光(照明)などが様々な演出装置によって、複雑に重なり合いある世界観や物語が表現されて、観客はまるで映画や演劇を観ているような感覚に陥ります。

上演会では、展示会場内にて本人の語りを変えながら、光、動き、そして音楽と言葉が織りなす箱の中の物語「ムットーニワールド」をお楽しみいただけます。

開催日: 4月27日(日)

講師: ムットーニ(武藤政彦)

時間: 13:00~、15:00~(2回公演)

場所: 2階展示室内にて上演(観覧券必要)

### ワークショップ「みんなで作ろう!ツクモ神!」

昔から長く使っていた道具や生き物などには魂が宿るとされていて、それがツクモ神(九十九神)と称されています。役目を終えた道具や生き物に対し感謝の心として解釈されています。また、「大切に扱い手入れを絶やさぬように」という教訓的な意味もあるようです。今回は、身近で使い古された道具に感謝の意味を込めて、参加者それぞれが持参したものにツクモ神を描きます。

開催日: 5月11日(日)

講師: 柳生忠平(絵描鬼)

時間: 9:30~12:00

場所: 講座室3・4

定員: 20名(小学生以上) 受講料: 500円

持ち物: 身近で使い古した物(なべ、やかん、ふでばこなど)、鉛筆、水彩絵具、絵具用筆

\*お申し込みは、4月22日(火) 8:30より電話にて受付

### エントランス・ミニコンサート

#### こどもと楽しむ「音楽のおもちゃ箱」

#### ‘Eine musikalische Spielzeugkiste’

日時: 5月3日(土) 13:30~14:00

[クラリネット] 中田恵美、大久保かおり、岩田えりか

[ファゴット] 見垣佑介 [トロンボーン] 山田裕士、吉原千裕

[ピアノ] 中村菜摘、馬場 睦 [打楽器] 岡島有里

[フルート/監修] 青山夕夏

曲目: おもちゃの交響曲、ピノキオ「星に願いを」、私のティ・ベアほか

場所: エントランスホール 入場料: 無料

### 当館学芸員によるギャラリートーク

日時: 4月26日(土) 14:00~

場所: 2階展示室(観覧券必要)

### 美術館ボランティアcivi(シヴィ)

#### によるギャラリートーク

日時: 会期中の毎日曜日・祝日/11:00~14:00

場所: 2階展示室(観覧券必要)

\*5/4の14:00~は実施しない。

発行日から1年間何度でも楽しめる  
高松市美術館  
年間パスポート  
ぜひご利用下さい。  
パスポート3000円(65歳以上1500円)



### 交通のご案内

JR 四国 - JR高松駅から南へ徒歩15分

ことでん - 瓦町駅または

片原町駅から徒歩10分

バス路線 - 紺屋町バス停から徒歩3分

駐車場 - 美術館地下に公営駐車場

(有料、乗用車144台収容)

Takamatsu City Museum of Art

高松市美術館

〒760-0027

香川県高松市紺屋町10-4

TEL.087-823-1711

